

2 特色選抜一覧

各校の詳細は、「Ⅱの6 高校別概要」(25~75ページ)をご覧ください。

「募集人員」

記載されている人数は、予定の人数です。また、100%と記載されている場合は、その学科(コース)の定員の全てを特色選抜で募集することを表しています。
各学科(コース)の正式な募集人員は「令和3年度奈良県立高等学校入学者募集人員」として10月頃に発表しますので、確認してください。

「学力検査」

1教科30分で国語、数学及び英語の3教科(各40点満点)の検査を実施します。記載されている数字は、3教科の合計点です。
なお、学科(コース)によって加重配点を行う場合があります。例えば、240点と記載されている場合は、3教科の合計点(120点満点)を2倍、180点と記載されている場合は1.5倍する加重配点となります。
学力検査の問題は奈良県教育委員会が作成します。英語の学力検査には、聞き取り検査を含みます。

「学校独自検査」

実施校は、
「独自問題」
「口頭試問」
「自己表現(作文・小論文)」等の検査問題で検査を行います。

「順位を付けて2学科(コース)まで志願することができる学科(コース)」及び「第1志望を優先して可否を判定する割合」については、「Ⅱの6 高校別概要」(25~75ページ)で確認してください。

「面接」

志願者自身が記入して出願時に提出した「自己アピール文」を面接の際の資料とします。

「調査書成績」

各教科とも15点満点で、9教科合計は135点満点となります。
なお、学科(コース)によって加重配点を行う場合があります。加重配点を行う教科の満点は、()内の点数を加算したものになります。例えば、数学(15)の場合、数学は30点満点となります。

「調査書の特別な取扱い」

特色選抜の募集人員の内、「調査書の特別な取扱い」によって合格となる最大人数を「合格人数枠」として示しています。ただし、合格人数枠は、10月頃に発表する正式な募集人員によって今回記載した人数から変更になることがあります。

【全日制課程】

学校名	学科(コース)	特色選抜の趣旨
奈良商工	機械工学科	機械技術の基礎・基本と体験を通して「ものづくり」の大切さを学び、機械系技術のスペシャリストを目指して、各種検定資格取得に意欲的に取り組む生徒を募集します。
	情報工学科	IT・プログラムを中心に学び、ロボット制御・マルチメディア・ネットワーク技術のスペシャリストを目指して意欲的に取り組む生徒を募集します。
	建築工学科	あらゆる建築物の構造・計画方法の基本を学び、製図・実験・実習を通して建築技術者を目指して意欲的に取り組む生徒を募集します。
	総合ビジネス科	簿記、会計、コンピュータの分野に興味・関心を持ち、その学習を通してビジネス関係の各種検定資格取得に意欲的に取り組み、将来、会計の専門職(公認会計士や税理士)を目指す生徒を募集します。
	観光ビジネス科	郷土奈良をいろいろな側面で学習し、商業科目や観光に関する科目はもちろん、ビジネス社会に必要な知識やコミュニケーション能力などを学ぶことにより、常に相手の立場に立って行動できるホスピタリティの精神(おもてなしの心)を育み、将来、観光ビジネスの関連分野を目指して積極的に取り組む生徒を募集します。
	情報ビジネス科	コンピュータに興味・関心を持ち、一般社会や企業で使われている表計算等のソフトウェアの活用方法やプログラムの学習を通して情報処理関係の各種検定資格取得に意欲的に取り組み、将来、職場や地域においてコンピュータの活用を進めるなど、情報化に積極的に取り組むとともにプログラムの開発を目指す生徒を募集します。
国際	国際科plus	国際交流や異文化理解に興味・関心を持ち、国際人として必要な教養を身に付けて、留学や海外大学への進学を目指す生徒を募集します。
	国際科	地球規模の諸課題に興味・関心を持ち、課題を解決に導く探究力を身に付けて、広く国際社会での活躍を目指す生徒を募集します。
山辺	普通科(生活文化コース)	普通科として幅広い教養を身に付けながら、家庭に関する調理、服飾、保育等、又は、情報と商業の分野に興味・関心を持ち、基礎的・基本的な知識と技術の習得及び各種検定資格取得に意欲的に取り組む生徒を募集します。
	生物科学科	大和茶を中心とした作物や地域の気候を利用した野菜・草花等の栽培方法、造園に関する知識や技術、イヌを中心とする社会に貢献できる動物の飼育方法等の学習や実習に興味・関心をもって積極的に取り組み、意欲的に学校生活を送ることのできる生徒を募集します。

募集人員	実施検査等の種類・配点					調査書成績		調査書の特別な取扱い	
	学力検査成績の満点	学校独自検査	面接	実技検査	検査成績の満点	調査書において重視する教科(加重配点)等	調査書成績の満点	合格人数枠	満点
各100%	120	—	60	—	180	—	135	7名 3名 3名 8名 4名 4名	20点
各100%	120	50	—	—	170	—	135	12名 12名	10点
40名(100%)	120	—	40	—	160	—	135	—	—
100%									